

想いは、めぐる。

昭和三十三年 谷中五重塔、謎の炎上
煌々と燃え盛る姿を記録した8ミリフィルム
幻の映像を探し求める旅がいま始まる。



谷中暮色

やなかぼしよく

船橋淳監督作品

Deep in the Valley 2009年第59回ベルリン国際映画祭正式出品

脚本・監督・編集:船橋淳(『echoes エコーズ』『ビッグ・リバー』) / 共同脚本:根岸彩子 / 撮影:水口智之 / 照明:関輝久 / 音楽:ヤニック・ダジンスキー
出演:野村勇貴、佐藤麻優、加藤勝丕、小川三代子 / 製作:ENBU ゼミナール、Big River Films 2009年/日本/120分/HD/パートカラー/1:1.77

燃えた五重塔を私は知らない...

心に迫る作品。日本版8ミリ「ニュー・シネマ・パラダイス」だ
ハリウッド・レポーター誌(アメリカ)

世代間の対立と矛盾を見事に相対化した作品
クリストフ・テルヘヒテ(ベルリン国際映画祭ディレクター)

谷中暮色

船橋淳監督作品
やなかぼしょく
Deep in the Valley

若者たちの恋物語と幸田露伴『五重塔』の世界が融合したドキュ・フィクション下町の記憶がここにある

舞台は東京下町の谷中。古いホームムービーの保存・修復活動をしているかおりは、昭和32年に焼失した<谷中五重塔>とその姿を記録した8ミリフィルムが存在を知る。寺院、霊園の墓守、伝統工芸の職人、郷土史家に取材を試みながら、ありし日の塔に思いを馳せる。はたして幻の8ミリフィルムは現存しているのか。そんなとき彼女は地元のチンピラ・久喜と出会い、ひょんなことから協力してフィルム探しをすることに。若い二人は互いに惹かれあつてゆく。

一方、時代を遡ること江戸中期、五重塔の建設に燃える大工十兵衛は、親方や妻お浪の反対を押し切り、独力で塔を作り上げようとしていた。彼を突き動かす想いとはいったい何か？

寺町谷中のドキュメンタリーと、現代と江戸時代を往復するフィクションが渾然一体となり、伝統と創造の意味を問いかける。

ベルリン国際映画祭で絶賛！ 世界で共感を呼んだ、新旧一体の映像詩。

失われし古き伝統と無関心がはびこる現代を対照的に描き出す本作は、ドイツ、イギリス、香港など国際映画祭でも高く評価された。江戸の心意気を残した下町谷中に、現代東京の若者を放り込むとどうなるか？という船橋淳監督のアイデアをもとに、映画・演劇専門学校ENBUゼミナールの俳優コースの卒業制作としてスタート。ドキュメンタリーとフィクションの融合、現代劇と時代劇の往還によるオリジナリティー溢れる映画創造を試み、ついに長編映画として完成した。出演は地元の伝統工芸職人や郷土史家、お寺の墓守などの「谷中びと」と、ENBUゼミナールの学生俳優たち。時代劇パートの原作は幸田露伴『五重塔』。

撮影は『ドッペルゲンガー』『禅』の水口智之。そしてシンガー・畠山美由紀がエンディングテーマ「This is Good Bye」を歌う。船橋淳監督は前作『ビッグ・リバー』(主演:オダギリジョー)に続いて、ベルリン国際映画祭ワールドプレミアという快挙を成し遂げた。

2009年第59回ベルリン国際映画祭正式出品 www.deepinthevalley.net



脚本・監督・編集:船橋淳(『echoes エコーズ』『ビッグ・リバー』) / 共同脚本:根岸彩子 / 撮影:水口智之 / 照明:関舞久 / 音楽:ヤニック・ダジンスキー / 出演:野村勇貴、佐藤麻優、加藤勝平、小川三代子 / 製作:ENBU ゼミナール、Big River Films
2009年/日本/120分/HD/パートカラー/1:1.77 配給・宣伝:Big River Films

この秋、歴史と出会う
モーニングショー!!

特別鑑賞券 1,300円(税込) 絶賛発売中! 劇場窓口、都内各プレイガイドにて
当日料金 一般:1,800円、大高:1,500円、シニア:1,000円
初日特典あり! 先着で「谷中特典」プレゼント(限定数、無くなり次第終了)

シネマート新宿

伊勢丹本館前・明治通り側

03-5369-2831 www.cinemart.co.jp

